

意見検討結果一覧表

（案名：次期児童虐待防止アクションプラン（2026～2030）【素案】への御意見について）

番号	意見		類似意見 件数（件）	検討結果（県の考え方）	決定への 反映状況
1	やさしい版（1 虐待の発生を予 防する）	児童虐待の早期発見や対応よりも、予防にもっと力 を入れた方がいいと思います。理由は、そもそもに虐 待が起きなければ、対応や相談の必要がなくなるから です。		ご意見ありがとうございます。岩手県でも、虐待が起きないように「予防」に取り組 むことがとても大事だと考え、赤ちゃんが生まれる前から相談できることや、子育てし ているみなさんをサポートすることを新しいプランに盛り込みました。これからも、親 もこどもも支えられ、こどもの権利が尊重される岩手県を目指して取組を進めていきま す。	C （趣旨同一）
2	やさしい版（1 虐待の発生を予 防する）	資料「どんなことに取り組むの？」 1.虐待の発生を予防する ②赤ちゃんが生まれる前からお母さんへの支援を充実 させます この取り組みが良いと思ったので続けてほしい。		ご意見ありがとうございます。赤ちゃんが生まれる前から気軽に相談できて、親もこ どもも支えられることは大切なことと考えています。虐待の発生を予防するため、プラン に掲げた取組を進めていきます。	C （趣旨同一）
3	やさしい版（1 虐待の発生を予 防する）	1の、虐待を防止するの②がいいと思います。少し でもお母さんになる人の心を軽くしたらいいと思いま す。		ご意見ありがとうございます。赤ちゃんが生まれる前から気軽に相談できて、親もこ どもも支えられることは大切なことと考えています。虐待の発生を予防するため、プラン に掲げた取組を進めていきます。	C （趣旨同一）
4	やさしい版（全 体）	虐待の怖さがわかりやすく伝わりました。支援した りするのも良いなと思いました。		ご意見ありがとうございます。児童虐待はこどもの大切な権利を奪うことであり、誰 にでも起こるかもしれないことです。なので、こども達を虐待から守るために様々な取 組があることを、たくさんの人に知ってもらうことが必要と考えます。プランに掲げた 取組を進め、こどもの権利が尊重される岩手県を目指します。	F （その他）
5	Ⅲ 本県におけ る児童虐待等の 現状と課題（1 児童虐待相談対 応の状況）	「児童相談所に対する児童虐待の通告経路としては、 「警察等」が全体の4～5割と最も多くなっています。 次いで、「学校等」となっており、関係機関から の通告が多くなっています。」 Q：警察や学校以外に通告できる関係機関の周知活動 などは行っているのか。警察に集中するのはそこしか 通告できる機関が思いつかないからではないかと考え たため。		ご質問ありがとうございます。県では虐待による死亡等の重篤な被害を防止するた め、警察と連携協定を結び、適時情報共有や連携した対応を強化してきたことや、学校 が子どもの身近な居場所であることから、通告の割合が多くなっていると認識していま す。それ以外の関係機関への周知も含め、毎年11月の「オレンジリボン・児童虐待防止 推進キャンペーン」などの機会に、児童相談所全国共通3桁ダイヤル「189（いちはや く）」の周知や、「親子のための相談LINE」の周知などに取り組んでおり、今後も継続 して取り組んでまいります。	F （その他）

意見検討結果一覧表

（案名：次期児童虐待防止アクションプラン（2026～2030）【素案】への御意見について）

番号	意見		類似意見 件数（件）	検討結果（県の考え方）	決定への 反映状況
6	IV 前プラン期間の取組実績（1 虐待の発生予防する）	「虐待対応ダイヤル「189」の周知が進み、通告件数は増加しています」 Q：認知度をあげるだけでなく電話を掛けた後にどのような事を聞かれるのか、どんなことをしてもらえるのかなども電話を掛けた先の事を一緒に周知してもらうことで、電話を掛けやすくなると思う。		ご意見ありがとうございます。いただいたご意見を参考にして、周知の方法を工夫していきます。	D （参考）
7	IV 前プラン期間の取組実績（1 虐待の発生予防する）	「予期せぬ妊娠などさまざまな困難を抱える女性に対する支援と連携した取組を進める必要があります。」 ・児童虐待の根本的な解決や予防には欠かせない取り組みだと思う。 Q：保健所に訪れた方に対して相談ののる以外の具体的な取り組みなどがあれば知りたい。		ご質問ありがとうございます。予期せぬ妊娠をした方が何に困っているかはひとりひとり違うため、医療や生活困窮など複数の分野と連携して支援を行います。本県では、各保健所で妊娠に関する相談を受けている他、民間の相談窓口として「にんしんSOSいわて」もあります。にんしんSOSいわてでは、相談支援の他に、一時的な居場所の支援なども行っています。	F （その他）
8	V アクションプランの取組内容（1 虐待の発生を予防する）	虐待をされたことに対するケアだけでなく、虐待を防止するための対策があることは良い。 （先日、大学で講義を受けたが、恥ずかしながらこのようなアクションプランがあることは講義を通して初めて知ったため、）まだ岩手県内でもアクションプランについてや虐待の対策について知らない人が多くいると思った。もっと周知される仕組みや取り組みがあってほしいと感じた。		ご意見ありがとうございます。周知について県としても課題と考えており、プランの中でもこれからも県民に児童虐待防止の取組について知っていただけるよう、周知啓発に取り組んでまいります。	C （趣旨同一）
9	V アクションプランの取組内容（1 虐待の発生を予防する）	多くの人が利用しているSNSを活用したりなど、虐待を受けていることもや親が、家から気軽に意見を伝えられるネットの場所が必要だと思う。		ご意見ありがとうございます。県でもSNSを活用した相談窓口として「親子のための相談LINE」も開設しておりますが、さらなる相談窓口の周知にも取り組んでまいります。	C （趣旨同一）

意見検討結果一覧表

（案名：次期児童虐待防止アクションプラン（2026～2030）【素案】への御意見について）

番号	意見		類似意見 件数（件）	検討結果（県の考え方）	決定への 反映状況
10	V アクション プランの取組内 容（1 虐待の発 生を予防する）	「ヤングケアラーなど支援を必要とするこどもや家庭 の早期発見や早期対応を進めていきます。」 Q：具体的な取り組みが知りたい。		ご質問ありがとうございます。教職員等こどもと接する立場の大人がヤングケアラー について正しい知識を持ち、こどもの変化に気づいたり、こどもの話を聞いたりするこ とができるよう、県では研修などを通じて理解を深める取組をしています。また、市町 村においては、学校を通じてアンケート調査などを行い、「悩みを抱えているこどもの 把握に取り組んでいます。 参考) https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/fukushi/jidou/1003877/1060184/index.ht ml	F (その他)
11	V アクション プランの取組内 容（4 虐待の再 発防止と自立支 援）	「関係機関との役割分担のもと、親子再統合に向けた 取組を強化する」 Q：実施している取組の内容を差し支えない程度で知 りたい。		ご質問ありがとうございます。親子再統合に向けた取組内容については、家族の状況 や課題に応じた多様な形での関係修復や再構築のため、児童相談所や児童福祉施設等 を中心に、こどもの意見をしっかり聞きながら、親子の困っていることに対する支援を 行います。例えば、親に対しては、こどもへの関わり方について振り返るグループワー クを実施したり、こどもに対してはカウンセリングや心理教育を行う場合もあります。	F (その他)

備考 1 「類似意見件数」欄については、類似の意見をまとめて公表するときに当該類似の意見の件数の記入に用いるものとし、それ以外のときは削除するものとします。

2 「決定への反映状況」欄には、次に掲げる区分を記載するものとします。

区分	内容
A（全部反映）	意見の内容の全部を反映し、計画等の案を修正したもの
B（一部反映）	意見の内容の一部を反映し、計画等の案を修正したもの
C（趣旨同一）	意見と計画等の案の趣旨が同一であると考えられるもの
D（参考）	計画等の案を修正しないが、施策等の実施段階で参考とするもの
E（対応困難）	A・B・Dの対応のいずれも困難であると考えられるもの
F（その他）	その他のもの（計画等の案の内容に関する質問等）

3 意見（類似の意見をまとめたものを含む。）数に応じて、適宜欄を追加して差し支えありません。

4 計画等の案の項目区分に応じて適宜表を分割して差し支えありません。